

Emerald

SINCE 2023

心・磨穿鉄硯・夢

東京都町田市立薬師中学校

第3学年 学年通信

2025年4月10日(木)

Vol.03

※学年だよりで使用されている写真や作品の SNS 等への掲載はご遠慮ください。

着任式・始業式

今週7日から、新学期がスタートしました。開門前に外の様子を見てみると、生徒たちは長蛇の行列を作って、今か今かと待っていました。そして、8時半となり開門の合図が出ると流れ込むように昇降口の方にやってきました。学年の先生方からクラスの載っている“第1号”学年だよりが渡されると、至る所で大きな歓声が上がっていました。

新しいクラスに分かれた生徒たちは、休む間もなく『着任式・始業式』のために体育館へ移動しました。今年度からお世話になる新しい先生と初めて顔を合わせ、少し安心した生徒もいれば、お別れした先生を思い出して少し悲しい気持ちになっている生徒もいたようです。

始業式の中では、校長先生から2年前の入学式を振り返って“心”についての話がありました。「心は見えないけれど、思いやりは見ることができる」という言葉でした。学年目標にも唯一3年間残した“心”。これからもたくさんの心を知って、自分の心と相手の心を大切にしながら過ごしてください。



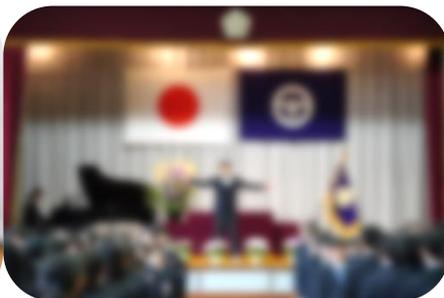
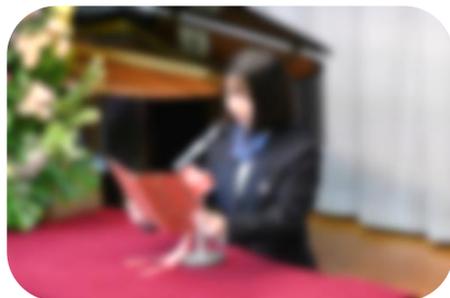
最高学年として迎えた入学式

8日火曜日は『入学式』が行われました。この日は天候にも恵まれ、中学校生活初日の新入生を盛大にお祝いすることができました。まず、朝早くから活躍していたのは「受付」「誘導」「1SP(元3SP)」のメンバーです。3年生にとっても初めての仕事ばかりでしたが、お互いに声を掛け合って頑張っていました。そして、ここで紹介したいのが1SP(1年生サプライズ実行委員会)です。卒業式から入学式にバージョンアップした巨大な装飾が現れると受付を待つ保護者の方や新入生から「わあ〜!!」「すご〜い!」と歓声が上がりました。そして、2階から見ていた3年生はひとつ増えていることに気づきましたか。先日卒業した3年生は3クラス、入学してきた1年生は4クラス……。1クラス分足りないことが発覚……。恐る恐る、その事実を実行委員に伝えると「もう1体作ります!」と即答。さらに、作業が春休み中になることを伝えると、「大丈夫です!」「来ます!」と力強い返事をしてくれました。そんなハートフル

な実行委員会のおかげで、4クラスの装飾を無事入学式に間に合わせることができました。また、実行委員会にも有志でお手伝いに来てくれた生徒もいました。ありがとうございました。

前日も慌ただしい中での会場準備でしたが、卒業式の経験を生かして「紅白幕」「舞台」「椅子並べ」など、それぞれの場所で頑張っていました。中には「面倒くさいな～」「なんで3年だけなの?」「早く帰りたい。」と思った人もいるかもしれません。しかし、学校の行事を成功させるためには、前に立ってリードする人たちだけでなく、見えないところで会場準備や打合せなど支えてくれる人が必要不可欠なのです。2年前の入学式も先輩たちや先生方が入学前に皆さんを迎えるために一生懸命準備してくれたのです。そこに気づき、感謝の気持ちを忘れない最高学年になってくれることを願っています。

入学式の式中でも3年生が至るところで輝いていました。



歓迎の言葉 Aさん(生徒会副会長)

歓迎の歌 Bさん(指揮者) Cさん(伴奏者)

校歌紹介 Dさん(指揮者) Eさん(伴奏者)

また、参列した2・3年生も卒業式で学び感じた“厳かな雰囲気”をしっかりと作り出すことができていました。無事入学式を終えると、司会を務めていた内海先生から在校生に向けて感謝とお褒めの言葉がありました。すると、それを聞いていた新入生の保護者の方からも自然と拍手が巻き起こりました。その拍手を聞いて、最高学年としての最初の行事が大成功で幕を閉じたと感じました。

